

事業所概要

- ・ 児童発達支援
 - ・ 事業所名 多機能型障害福祉サービスぴあはーと
 - ・ ○作成年月日 2025年1月
 - ・ ○法人(事業所)理念
「子供の可能性を信じ伸ばす」
ご家族との連携を大切に子どもの成長と一緒に見守ります。
 - ・ ○営業時間 9時～17時30分
 - ・ ○送迎実施の有無 有

支援プロセスの流れ

- 
- アセスメント
 - 保護者や事業所から本人の情報を得て、本人の課題を領域ごとに分析します。
 - 個別支援計画の作成
 - 本人と現在の状況を考慮し、サービス提供の目標と計画を設定します。
 - プログラムに基づく支援
 - 個別支援計画に基づき、本人が楽しみながら課題に取り組める環境を作ります。
 - モニタリング
 - スタッフ間で本人の発達を把握します。
 - 個別支援計画の見直し
 - モニタリングを元に個別支援計画の見直しをします。

家族支援、研修等

○家族支援(きょうだいへの支援も含む)

障がいの特性に合わせた環境整備、家族からの相談に対する適切な助言等を行い。ご家族様の支援も大切に行わせていただいております。

○移行支援

障がいの特性を考慮し、成長とライフステージに合わせ、本人が生活していく環境や場所をより良いものにしていく支援をしていきます。

○地域支援・地域連携

相談支援事業所をはじめ、対応地域の行政、近隣の福祉事業所と連携しております。

○職員の質の向上に資する取組

日々の情報共有や虐待防止、身体拘束、防災防火についての研修などを行っております。その他、個人のスキルアップを支援するため外部研修への参加も行っております。

○主な行事等

夏祭り、クリスマス会等季節に合わせた行事を行っております。ご家族様にも参加していただき、家庭以外での本人の成長を感じていただける場面となっております。

本人支援の内容と5領域の関連性

「健康・生活」

食事、排泄、衣服の着脱、作業の準備や片付けに関して、職員と一緒に支援しております。また、日々の生活が児童にとって支障が少なくなるような支援プログラムを行っております。

「人間関係・社会性」

集団生活で児童の障がい特性に合った、社会的スキルに関するプログラムを行っております。

「言語・コミュニケーション」

文字を読んだり書いたりする支援プログラムを行っております。また、言葉で感情を表現する、相手に適切な方法で伝えるなど、適切なコミュニケーションができるように職員とともに支援しております。

「運動・感覚」

粗大運動や微細運動を行うプログラムを行っております。作業療法や音楽療法を取り入れ、感覚の成長を支援しております。

「認知・行動」

感情概念、時間概念や演算・図形に関して児童の特性に合ったプログラムを行っております。